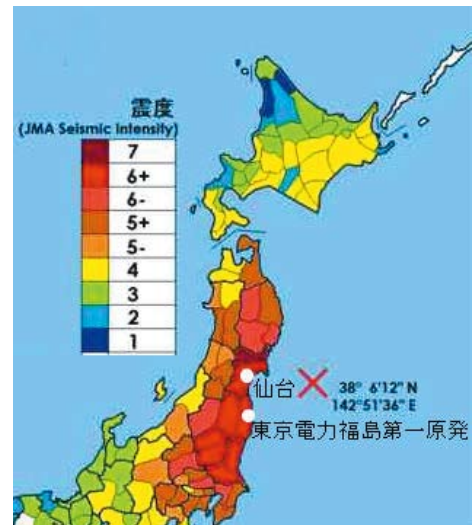


被災された皆様方に心からお見舞い申し上げます。

平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分に発生した三陸沖を震源とする地震は、マグニチュード 9.0 の国内観測史上最大となる巨大地震であり、東北地方をはじめ北海道から太平洋沿岸の関東地方にまで震度 7 から 5 以上を記録し、東日本を中心に甚大な被害をもたらしました。



この震災により死亡者 15,636 名、行方不明者 4,808 名および避難者は 91,552 名にもおよび、今なお多くの方々の安否が確認できず、また避難生活を余儀なくしています。(被災者数等は、7 月 26 日内閣府緊急災害対策本部発表によります。)



地震もさることながら、想像をはるかに超えた被害をもたらしたのは津波です。東北地方では、過去の歴史から学んだ津波対策の構築物はことごとく破壊され、容赦なく漁村を飲み込み、言語を絶する壊滅的惨状となりました。東北地方以外の太平洋沿岸域の北海道から関東地域においても、津波による被害は甚大となり、さらに福島第一原子力発電所事故は各地の漁業に対して風評被害をもたらす事態へと発展し、被災地のみならず漁業全体の問題として短期間では回復できない深い爪あとと重い課題を残しています。

Column コラム

毎月 11 日を街頭募金の日に

J F 共水連では、復旧・復興を祈念するため、地震が発生した 3 月 11 日を忘れえぬ日とし、毎月 11 日を「がんばろう東北がんばろう漁村ー J F 共済街頭募金活動」と題して 1 年間街頭募金を実施することとしています。

初回の 4 月 11 日は、上野恩賜公園にて、5 月 11 日は JR 上野駅浅草口にて、6 月 11 日は上野マルイ前にて、7 月 11 日は JR 鎌倉駅東口小町通りにて実施しました。

募金活動の情報は「J F 共済」ホームページにて掲載しています。



